

新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言が期間延長・拡大されました。鳥取県においても、全国各県の緊急事態宣言の発令を受け、新型コロナ警戒事態宣言が発令し、5月31日まで延長しました。特に、変異株はとても感染しやすく、「密閉」「密集」「密接」の1つのみで感染した例があります。注意レベルを一段と上げ、今一度感染対策を徹底しましょう。



このマークが何か知っていますか？

当たり前と思っていた普段の暮らしを揺さぶっている COVID-19。たとえウイルスに感染していても、誰もが地域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会に。そんな願いから「シトラスリボンプロジェクト」が始まりました。



シトラスリボンプロジェクトとは

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。

愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、『地域』『家庭』『職場(もしくは学校)』です。

「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると、考えます。

コロナ禍のなかに居ても居なくても、みんなが心から暮らしやすいまちを今こそ。

コロナ禍の“その後”も見すえ、暮らしやすい社会をめざしませんか？

自分もいつ感染してもおかしくないと考え、新型コロナウイルス感染症に立ち向かっている患者さんや医療従事者の方々を思いやり、支えあいの気持ちを持って日々大切に過ごしましょう。

シトラスリボンプロジェクト from ehime : <https://citrus-ribbon.com/>

猛威を振るう変異株～注意レベルを上げましょう！！～

今のウイルスはマスクを外した少しの会話でも感染します。

短時間でも会話時には必ずマスクを着用し、「密閉」「密集」「密接」を避けましょう。

○昼食時、向かい合って食べない。話す時はマスクを着用する。

○部室や体育の時の更衣室でマスクを着用する、滞在時間を短くする。 など

保健委員会コーナー

〈担当クラス：1年1組、2年2組、3年3組〉

保健委員が健康に関するテーマに沿って保健便りの一部を書きました。

今月は、「**スマホ利用方法について**」です。クラスの保健委員が、スマホの利用方法で工夫している事をインタビューしました。参考にしてみてください。

1年1組

- ・保護者が制限している
- ・自分の部屋に持ちこまない。

2年2組

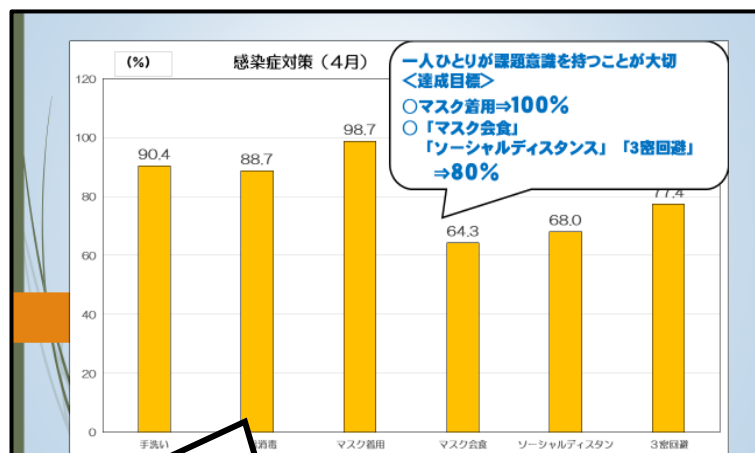
スマホを使う時間を決める。
寝る30分間前には使用しない。



3年3組

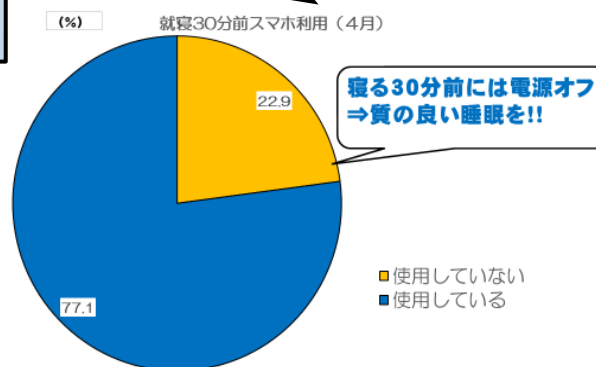
- ・勉強ある時はスマホの電源を切る
- ・長時間利用しない
- ・寝る前はなるべく使用しない
- ・暗いところで見ない
- ・スマホに顔を近づけすぎない

各クラスで生活リズムアンケートの結果報告をしました。



感染症を予防するためには、一人ひとりが課題意識を持つことが大切です。昼食中会話をするのであればマスクを着用するなど、感染症対策は80%達成を目標にがんばりましょう。

昨年は、就寝1時間前を目標にしていたましたが、約10%にとどまりました。今年度は、就寝30分前にはスマホの電源をオフにすることを目標に、全校で取り組みましょう。



〈視力受診状況〉

1年	2年	3年
18.4%	3.3%	7%

保健室に届いた治療済み書（視力）の集計した結果です。治療を受けていない人は早めに受診してください。治療済み書が手元にある場合は、提出をしてください。